

テクトロニクス、全米放送機器展(NAB SHOW) 2012に出展し ポストプロダクション、放送、ケーブルに向けた最新ソリューションを紹介

ビデオ品質と伝送の課題に対応する新製品やソリューション

[2012年4月11日 米国ネバダ州ラスベガス発]

テクトロニクスは、2012年4月16日から19日まで米国ネバダ州ラスベガスで開催される「全米放送機器展 2012(National Association of Broadcasters(NAB) 2012 Conference)」(ブース番号: **N1023**)に出展し、放送局、ポストプロダクションにおける品質モニタリングのために開発されたソリューションを発表、展示します。

今回の NAB では、“Realizing Content Quality from Production to the Home”(プロダクションから視聴者まで、高品質なコンテンツを実現)をテーマに、波形モニタ新製品、波形ラスタライザ新製品、新機能が追加されたファイルベースのビデオ品質検証、ビデオ・ネットワーク・モニタリングなど、豊富なラインアップを紹介します。ブース内ではさらに、著名な編集者でありカラリストでもある Steve Hullfish 氏を招き、波形モニタを使用したカラーコレクションのテクニックを紹介するプレゼンテーションを行います。

放送

【新製品】: [WFM2200 型](#) 現場エンジニア向けのポータブル波形モニタ

新製品 WFM2200 型ポータブル波形モニタは、直感的に操作できるように設計されており、現場における信号またはコンテンツ品質の問題をすばやく効率的に検出し、診断、解決します。HD、SD、デュアル・リンク、さらにオプションで 3G-SDI に対応する WFM2200 型は、大型で明るい LED バックライト・ディスプレイを装備しています。また、脱着可能なバッテリーを装備しているため、ダウンタイムを最小限に抑えます。CRT のようにシャープなディスプレイにより、問題の信号を迅速に検出し、ビデオ/オーディオ信号問題をすばやく解決します。波形モニタリングとテスト信号発生を組み合わせることで、2つの放送設備デバイス間のリンク性能を検証します。アナログ信号として外部リファレンスを表示することでビデオ・シンク・パルスの品質をチェックし、テクトロニクス特許のタイミング表示により設備システムのタイミングが確認できます。

WFM2200 型は ANC データと SDI データのモニタリングもサポートしており、クローズド・キャプション、サブタイトル・デコード、アクティブ・フォーマット・ディスクリプション検出/デコード、VANC (Vertical Ancillary) データのテスト機能を備えています。



【新製品】: [TG8000 型マルチフォーマット・ビデオ・ゼネレータ](#)

ルータ、サーバ、エンコーダ、トランスコーダなどのプロ用ビデオ機器の設計、検証に最適な SD/HD/3G-SDI 信号ゼネレータ

新製品 TG8000 型マルチフォーマット・ビデオ・ゼネレータは、高安定、高品質なマルチフォーマット対応の TV 同期/テスト信号発生を、12 種類のモジュールから組み合わせるモジュラ方式によりサポートします。

新製品 SDI7 型モジュールは、1 台でマルチフォーマット(3G-SDI、HD-SDI、SD-SDI)をサポートし、さまざまなテスト・パターンを出力します。エンベデッド・オーディオ、ANC データ出力ができるため、製造現場でのテスト、放送現場におけるインストレーションで必要となるテストが行えます。テスト信号にサークル、多言語テキスト、カラー・ロゴを重ね書きすることができ、アスペクト比のチェック、ストリームの特定、または局名ロゴの適用が可能になります。豊富な信号ライブラリも含まれており、コーデックのテストで重要となるムービング・ゾーン・プレート・テスト信号も含まれています。

[Cerify Version 7.4: ファイルベース・ワークフローにおけるビデオ、オーディオの品質検証](#)

最新のソフトウェア・リリースバージョン 7.4 では、大幅なスピード改善がおこなわれ、リアルタイムを超える高速にコンテンツ検証を可能にします。また、DNxHD、JPEG2000 フォーマットのサポートが追加されて幅広いワークフロー環境に対応できるようになりました。さらに、テレテキストと DVB サブタイトル検証機能が強化され、既存の 608/708 キャプションをサポートします。

[Sentry Edge: CALM 法の適合性モニタリング](#)

8VSB RF インタフェースを装備した Sentry Edge の新しいオーディオ・ラウドネス・モジュール(ALM)により、放送事業者は過大音量の商業をモニタし、CALM (Commercial Advertisement Loudness Mitigation) 法、およびカナダ CRTC オーディオ・ラウドネス規制(審理中)への適合性を確認することができます。ALM のオプションを装備した Sentry Edge は、総合的なオーディオ・ラウドネスとクローズド・キャプションのモニタリング・ソリューションを提供します。米国では、Sentry Edge によって、CALM 法、クローズド・キャプション規制で違反が発生した場合に FCC で求められるモニタ/レポート機能に対応しており、60 日間のグラフ作成、実行レポート、トレンド解析機能が過去の運用状況を検証するために最適なソリューションを提供します。

ポストプロダクション

【新製品】: [WFM7200 型波形モニター](#)、[WVR7200 型波形ラスタライザ](#)

優れたコンテンツ品質検証と正確な調整機能を実現

HDTV、デジタル・シネマの普及により、視聴者の期待するコンテンツ品質の向上に対応するため、オリジナル・コンテンツ制作、ポストプロダクション(デジタル・マスタ)において高解像度のビデオ・フォーマットを使用するようになっていきます。WFM7200 型波形モニター、WVR7200 型波形ラスタライザは、ビデオ・コンテンツの品質検証と正確な調整を行い、編集やフォーマット変換におけるガンマット・エラーを低減します。これにより、クライアント・ニーズに対応し、作業のし直しを防ぐことが可能になります。テクトロニクス特許の LQV(Luma Qualified Vector) 表示、スピーアヘッド表示をダイヤモンド・ガンマット表示と組み合わせることで、正確なカラー・ガンマット調整のための包括的なカラー・ガンマット・モニタリング機能が得られます。WFM7200 型、WVR7200 型共に数多くのデュアル・リンク信号フォーマットを標準でサポートしており、さらにオプションでより高いフレーム・レート(1080P 50/60)のフォーマット、3D フォーマット対応にもアップグレードできます。

ケーブル

【新製品】: [MTS4000 シリーズ](#)

MPEG テスト・システムによる IP ビデオ品質と 10G ネットワークのモニタリング

新製品の MTS4000 型 MPEG テスト・システムは、オーディオ/ビデオ、トランスポート障害解析/トラブルシュートに最適なソリューションを提供します。デジタル放送システムや IPTV システムの設計、検証/テスト、現場での診断とトラブルシュートに最適な、ビデオ/オーディオ品質解析機能が利用できます。MTS4000 型は、基本的な TS 解析機能を標準装備した低価格な MPEG テスト・システムです。さまざまなアプリケーションに対応できるよう、インターフェースの拡張性とソフトウェア解析オプションが用意されています。

ネットワーク・インターフェース・オプションとしては、フル・ライン・レベル MTS400 シリーズ MPEG テスト・システム Ethernet が用意され、RF インターフェースとしては、ATSC 8-VSB、QAM-B、DVB-C、DVB-S2 が利用できます。また、Quad ポート ASI インターフェースを装備することで複数 TS 同時解析が可能です。リアルタイム・ビデオ/オーディオ QoE 解析は、TS 解析とリンクすることで、ライブ・ストリームの品質検査をリアルタイムに実行可能します。さらに、ヒューマン・ビジョン・モデルによるピクチャ・クオリティ解析や、H.264/AVC イントラ・プロファイル、SVC サポートによる拡張 ES 解析など、ソフトウェアによるビデオ/オーディオ品質のクロスレイヤ解析、クロスドメイン解析が行えます。

Sentry: H.264 知覚ビデオ品質(PVQ)メトリクスとサムネール表示機能がサポートされ、優れた QoE モニタリングを実現

Sentry は、PVQ 機能により H.264 ストリームの知覚ビデオ品質(PVQ)モニタリングが可能になりました。PVQ は、eMOS(平均オピニオン・スコア)の様に、ブロック歪などの過圧縮に関連するエラーを検出することで、過圧縮の程度による視聴者の QoE への影響を検査します。OTT アプリケーションなどでは、インジェストやトランスコーダ前(プレフラグメンテーション・ステップ)で、コンテンツの QoE、PVQ



をチェックします。さらに、Sentry のレポートにオンデマンド・サムネール表示がサポートされ、プログラム・コンテンツの検証操作が容易になりました。

Sentry Assure: ケーブルのポストスライス広告検証モニタリング

Sentry Assure は、Sentry ビデオ・クオリティ・モニタ・シリーズであり、特に広告挿入などポストスライス・モニタリングのために設計されています。1Gbps までの Gigabit Ethernet インタフェースをモニタできるため、変調前の膨大なコンテンツをリアルタイムでモニタリングします。オーディオ・ラウドネス問題のモニタ、ポストイベントの検証を行うことで、サービス事業者は CLAM 法、規制適合性および監査要件に対応したクレームの妥当性を検証できます。さらに、SCTE-608/708/20 仕様に対してクローズド・キャプション・キャリッジのコンプライアンスが検証できます。また、広告インサージョンをモニタリングし、SCTE-35 のメッセージ・インテグリティを検証します。これにより、サービス事業者は広告が正しくインサージョンされたことを確認し、正しくインサージョンされなかった場合についての問題も発見できます。

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65 年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界 22 カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト (www.tektronix.com/ja) をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter (@tektronix_jp)

facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先

テクトロニクス 広報室 瀬戸

電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667

Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクス、Cerify は、Tektronix, Inc. の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。